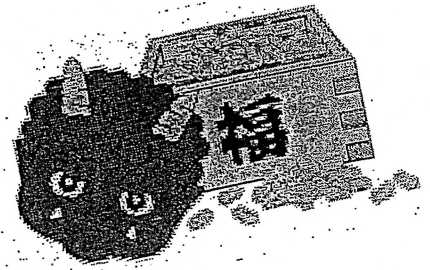


地区だより



Vol. 68
2010.02.03
発行 西湘放射線技師会

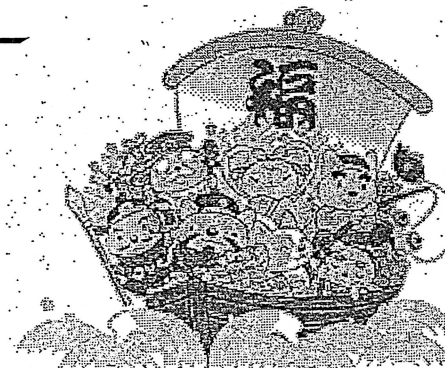
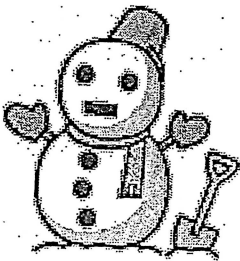
会員の皆様、本年も宜しくお願い申し上げます

新年、あけましておめでとうございます。
健やかな新春をお迎えのことと存じます。

昨年は新政権が誕生し、コンクリートから人へと言うスローガンの元、多少の変化が生じ始めているようにも見えますが、まだまだ医療現場としては光明が見えて参らない状況でございます。
医師不足が騒がれ、診療報酬技術料もアップの方向で進む様ですが、直接的に高度医療機械や、検査診断機器等に収益の幾ばくかでも設備投資してくれるような経営者や管理者が多数出てきて欲しいものがあります。

我々が使用致します検査機器も日進月歩で、ニューモデルが発表されますが、やはり最新の装置で最新の検査を行なってみたいと思うのは、技術者の誰もが抱く希望ではないでしょうか。
もちろんそれに伴った検査技術向上に対する放射線技師の待遇改善や所得の見直しも望みたいものでございます。
今年こそはボーナスカットですとか、デフレスパイラルなどと言う、嫌な言葉と決別し、経済状態の回復と明るいニュースが飛び交う良い年になって欲しいと望みつつ、会員各位に於かれましては、飛躍と成長を目指し、体調管理を忘れずにより一層のご活躍を期待しております。

神奈川県立足柄上病院 放射線科
西湘放射線技師会 副会長 野川 義昭



年頭の挨拶



そろそろ梅香漂う季節を迎えようとしておりますが、
会員・賛助会員の皆様に於かれましてはますますご健勝
のことと心よりお慶び申し上げます。

皆様、お正月は如何お過ごしだったでしょうか？

私も地元の大雄山最乗寺に年始の参拝をして参りました。

今年一年の安全と健康を祈願し、心の引き締まる思いが致しております。

箱根駅伝に於いても出身大学の復路の頑張りに、大いに満足している訳です
が、私自身、あんなに追い上げるとは思っておりませんでした。

往路の順番から言うと、シード権がやっと取れるのが精一杯であったのでは
ないかと思われまます。

また当技師会も50周年の節目に向かい、着々と準備を進めているところで
あります。何分終業時よりの活動ですので余り捗っておりませんが、皆様が
大いに楽しんで頂けるような宴にしたいと、旧・現役員一同も駅伝と同じく、
櫂をつなぐべく頑張っておりますので、その節は、にぎにぎしくご参加の程
宜しくお願い申し上げます。

さて私儀、今年度も前会長の2期連続任期という経緯を引き継ぎ、会長職を延
長することと相成りそうです。

そうなった折りには、微力ながら最善を尽くすつもりでおりますので、更な
るご協力をお願いし、年頭のご挨拶に代えさせていただきます。

まだまだ寒い日が続きますが、風邪などひかぬようご自愛の程をお願い申し
上げます。

西湘放射線技師会 会長
高橋 博

平成21年度 学術講演会 報告

学術講演会

日時 平成21年11月27日(金) 18:30~21:00

場所 山近記念総合病院 4F 会議室

講演内容

- ① 血管外漏出検知システムについて
(株)日本メドラッド 道光 希実子 先生
- ② 環境変化にともなう医療用消耗品の改善
神奈川県立足柄上病院 長瀬 智明 先生
- ③ 3Dワークステーションで考える一般撮影
山近記念総合病院 佐藤 大樹 先生
- ④ アントンセン撮影の注意点
山近記念総合病院 小栗 丹 先生
- ⑤ 放射線室施設見学

参加者 36名
会員32名 賛助会員4名

今年も会員中心の発表で、学術講演を行わせて頂きました。
新しい発想の講演内容が多くレベルの高い学術講演になりました。
会員の皆様、参加・ご協力有り難うございました。

学術担当 瀧本・小野

特別企画：いきなりご指名?! 遊友コーナー

神奈川県足柄上病院 放射線科 深井 正隆

『趣味の園芸』

去年の5月から神奈川県に入職し、西湘放射線技師会に入会させて頂きました、足柄上病院の深井 正隆です。宜しくお願致します。

さて、前回の小田原市立病院の川村 隼先生から受け継ぎましたこのバトン、わたしも趣味について書かせて頂きたいと思いません。

私の数ある趣味のひとつで、就職活動中も履歴書に書けば必ず面接官の方々から質問される、『園芸』について紹介させて頂きます。

園芸が趣味になったのは、小学校の頃に誕生日プレゼントに貰ったサボテンを育て始めてからで、いまでも好きな植物はサボテンなどの多肉植物です。

最近では蘭にも興味を持つようになり、そのきっかけとなった東京ドームで毎年2月の中旬頃に開催されている「世界らん展日本大賞」というイベントがあります。2007年・2008年と毎年、高校時代の同級生で私の園芸仲間と共に行っているのですが(2009年は国家試験勉強の為に断念しました)、今年は久しぶりに友人と行こうという話になり、2月が今から待ち遠しく感じています。

今回20回目となる「世界らん展日本大賞2010」は総数約3,000種・10万株を超える作品が出展され、テーマは「蘭、こころのおもてなし。～感謝の気持ちを蘭にこめて～」ということで、最も優れた蘭を”花の女王”とする日本大賞もさることながら、いつも華やかであつと驚かされるディスプレイが今年もどのようなものになるのか、とても楽しみです。

また、日本大賞の選出審査の対象となる6つの審査部門も、それぞれ蘭愛好家の方々がこの時の為に丹精込めて育て上げてきた

様々な蘭が展示されており、蘭の品種の多さに圧倒され、同じ種類の蘭でもこれほどまでに違うのかというくらい一日中見ても全く飽きません。

私が一番気に入っている蘭はパフィオペディラムで、その独特の形と色はちょっと他の蘭にはない個性があり、見ていて楽しい蘭だと思います。

残念ながら私の家のベランダでは他の植物も栽培していてスペースの限界があり、さらに寒さに弱い蘭を冬の間、屋内に入れなければならないため、あまり数や種類を増やせないのが悩みです。

大勢の人と会場の広さで見終えた後にはかなり疲れますが、皆さんも一度、「世界らん展日本大賞」に足を運んでみては如何でしょうか？



写真は、我が家のパフィオペディラムです。ギリシャ語で、女神のサンダルという意味だそうです。

毒々しい色もあれば、鮮やかな色もある、見ていて飽きない蘭です。

次回は小田原市立病院の松原 俊文先生にバトンをお渡ししたいと思います。宜しくお願い致します。

掲示板

平成 22 年 2 月 3 日現在

本会会員数 85 名（うち名誉会員 1 名） 賛助会員 21 社

【会費納入のお願い】

会費納入率 会員 97.6% 賛助会員 100% （2 月 3 日現在）

会費が未納である会員に対して、直接連絡を取りご請求をさせて頂いております。また、神奈川県放射線技師会の平成 22 年度会費納入期限が 4 月 1 日までとなっております。皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。

【慶弔について】

会員の皆様には慶弔給付の権利がありますので、事由が発生した場合は本会までご連絡下さいます様、よろしくお願い致します。

【表彰】

神奈川県知事賞	小田原市立病院	佐藤 英俊 氏
保健所所長賞	山近記念総合病院	廣澤 勤 氏
支部長賞	小田原循環器病院	岩崎 豊 氏

【お知らせ】

- ・ 西湘放射線技師会の総会を 3 月に開催する予定であります。
詳細につきましては後日、案内状（委任状）を送付させていただきます。
- ・ 昨年 12 月にご結婚された小澤病院の瀧本学氏に、本会から結婚祝い金を贈らせて頂きました。ご結婚おめでとうございます。

【編集後記】

昨年の夏真っ盛りに不動産に手を出し、子猫の額ほどの土地を手に入れました。その一部に屋根を、足場の鋼管にて自作・組み立てをし、残りを畑と・・・と思い、念願の“おかぴ〜 ガーデン”を創りました。現在、ネギ・大根（ガーデン作成に時間を要した為、種まきが遅れてしまいました）を栽培しておりますが、まだネギの一部しか収穫できていません。いつになれば、大根が出来るか毎晩畑を眺めている、今度は本気?!で農業に取り組もうとしている、おかぴ〜でした。